

物流分野の効率化・省力化に関する検討分科会

分科会提案者：東京ワンセグ放送株式会社・株式会社エコロングデン・石垣ケーブルテレビ株式会社

参加メンバー：自治体 1 団体、民間 17 団体

【メンバー】自治体：さいたま市

民間：(一財) 日本規格協会・(公社) 日本ロジスティクスシステム協会・(一社) データ流通推進協議会・(一財) 計量計画研究所・富士通 (株)・(株) ラック・京セラ (株)・(株) デジタルガレージ・(株) 三菱 UFJ 銀行・東京海上日動火災保険 (株)・(株) 三菱総合研究所・(株) クナイ・(株) Skeed・(株) 仲村工業・石垣ケーブルテレビ (株)・(株) エコロングデン・東京ワンセグ放送 (株)

分科会での活動概要

- 物流分野の標準化と省力化に向けた現況調査
 - ・宅配便の現状と課題及び対策
 - ・物流ネットワークシステムに求められる要件概要
 - ・異なった物流システムを繋ぐインターフェース概要
 - ・その他

以上を踏まえ、分科会を下記のとおり開催した。

- 第 1 回分科会の開催

日時：10 月 12 日 (月) 午後 1 時 30 分～午後 3 時

会場：衆議院第一議員会館第 1 会議室

分科会の活動成果

物流業界、特に宅配便（特別積み合わせ）及び一般貨物自動車運送業界の現状と課題について、共通認識を持つことができた。その上で、異なった物流ネットワークシステムを繋ぐためのインターフェース構築について、接続項目の検討を行うことができた。

今後の課題・展望

分科会での検討項目を絞り、今後数回の分科会開催することが必要と考えられる。特に、インターフェースの検討は、物流の標準化・省力化に大きく貢献できると考えられる。